

護摩木の書き方が変わります！

新しい書き方では、
両面とも、宇宙神ありがとうございます とお書きください。
ただし、面によって、使うペンの色が違います。ご注意ください。

書く宇宙神ありがとうございますの形は、今回同封しました、
宇宙神ありがとうございます の紙を参考にして、
上から下に向かってスーッと小さくなっていくように書きます。

表（おもて）面

黄色いペンで 宇宙神ありがとうございます と書きます。

※ご注意ください！

色は黄色であれば、どの色でもいいというわけではありません。

今までの蛍光ペンは、本物が出て来る正しい色ではありません。

こちらの方で数種類のメーカーのものを試してみた結果、OKなものが、
現時点で、2種類となっております。詳しくは、「護摩木の表（おもて）面に書く黄色のペンについて」を、よくお読みください。

裏面

黒いペンで、宇宙神ありがとうございます と書きます。

この上から下に向かって小さくなっていくという形は、
無限に無限に大きな一番高いところから、一番低いところまで、宇宙神の働きが、大きならせんを描きながら降りて来て、下から上へまたらせんを描きながら戻っていく、という「宇宙神ありがとうございます」の働きを現したものです。

表（おもて）面が、大きな高いところから低いところまで降りて来る働きを示したものであり、裏面が、低いところから大きな高いところまで還っていく働きを示したもので、両面があつて初めて、一番高いところから低い末端までを繋ぐ、「宇宙神ありがとうございます」の働きを表現したことになるのだそうです。

この新しい書き方は、1枚に1時間のお祈りを込めて、この新しい「宇宙神ありがとうございます護摩木」を書くことによって、みんなが、宇宙神ありがとうございますの働きを、深く実観・理解していくことが出来るよう、用意されたものなのです。

